

## 自治会活動の半期を振り返って

令和6年度の自治会活動も9月で上半期が経過しました。

- 1.自治会員の皆様が安心して楽しく過ごせる住み良い街づくり
- 2.若い世帯の移住先に選ばれる街づくり
- 3.地域の皆様の心がかよいあう街づくり

を、目指して役員、事務局、専門委員一丸となってこの上半期取り組んでまいりました。

河内長野市の情報によると、15歳以下の転入が転出を上回って若い世代が増加基調に転じたようで、南青葉台も、若い世代の移住を積極的に働きかけたいと思います。

上記の目的のために、「納涼祭」、「ひだまりテラス」の開催、「ふれあい花壇」や「自治会館の花壇」を通して、南青葉台の魅力を発信しました。また、ホームページや公式LINEで対外的に継続発信しています。会員のデジタル対応推進のため、スマホ講座を3回実施しました。

防犯面では「防犯灯」の不点灯や樹木が覆っているなどの解消に努めています。

環境衛生面では、野生の獣の侵入、空き家の庭木や草の張り出し、野良猫の増加等、様々なお困りごとが自治会に寄せられ、多くの時間がかかるものも真摯に向き合ってきました。

令和6年度下半期も「ハロウィン」「クリスマス会」「ひだまりテラス」「スマホ講座」を行ってまいりますので、自治会員の皆様のご協力ご理解ご参加を賜りますようお願いいたします。

自治会長 播磨清

## シリーズ 自治会各部門の活動報告 (その1)

### 【事務局】

南青葉台自治会事務局は、令和3年の組織改正の時に新しく誕生した部門で、「イベント事業」(※下記参照)の開催や、自治会広報誌「陽だまり」の発刊などを中心に、事務的な自治会届出手続き等の窓口業務を行っています。

主なイベント事業として、

- 高齢者の地域交流・世代間交流の場として「ひだまりテラス」の開催
- 高齢者の健康・医療・介護等を学ぶ場として「健康講座」の開催
- 子どもふれあい部と遊び・学ぶ場として

「ハロウィンパーティー」や、「クリスマス会」の開催

- 敬老の日のお祝い品の配布などを行っています。

この半年間の感想ですが、イベント行事は住民の結束を図り、連携を強化するために非常に大事な行事であると理解していますが、準備から後始末まで重労働が続くため、高齢化した役員や協賛団体の人たちだけでこの先やっていけるのかなと不安に感じております。より住みやすい町にするため、皆様方のご協力が不可欠だと思っております。

## 加賀田地区の民話 第22話

皆さん、加賀田の里でも高野豆腐が作られていたことを、ご存知でしょうか。高野豆腐は、鎌倉時代に高野山の僧侶によって作られたのが始まりですが、現在では全国シェアの98%が長野県産だそうです。

「高野豆腐 わしら子どもの時分には、この岩湧の東の山では高野豆腐を作っておりましたな。そう戦争より前のことですね。毎年12月になるとな、但馬(たじま 兵庫県北部)から職人さんらが柳行李(やなぎごうり コリヤナギの皮をはいだ枝を編んで作った衣類などを入れるふた付きの入れ物)担いできて、ほんで、一月いっぱい高野豆腐こしらえてましたわ。山ではな、松茸小屋みたいな小屋ア建ててな、牛もそこで飼うてな。わしら(子供の時分)豆運んで豆腐の滓(かす)もろうて来ましたわ。よう豆運びしましたわ。

昔からな、夏に綿のとれるとこと、ほんで、冬、高野豆腐とれるところは、その土地の暮らしがええんやちゅうて、こりやもう、こうゆうええとこは。非常に少ないんやちゅうて言われましたよ。

「加賀田地区の民話」平成4年刊行市教育委員会発行より抜粋



## 自治会の活動状況と予定

### \*9月 実績

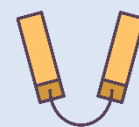
- 9月 8日 定例役員会
- 9月 13日 自治会所有地草刈り
- 9月16日 敬老の日記念品配布
- 9月18日 敬老祝賀会(むつみ会)
- 9月19日 廃品回収

### \*10月 実績 & 予定

- 10月12日・13日 加賀田フェスティバル  
地車曳航(加賀田中学校区青少年健全育成会)
- 10月14日 定例役員会
- 10月17日 廃品回収
- 10月19日 健康講座
- 10月27日 ハロウィンパーティー

### \*11月、12月 予定

- 11月 3日 定例役員会
- 11月 5日 ふれあい花壇苗植えつけ
- 11月10日 ひだまりテラス(第5公園)
- 11月16日 防災訓練
- 11月21日 廃品回収
- 12月01日 ふれあい花壇  
イルミネーション点灯式
- 12月08日 年末一斉清掃
- 12月08日 定例役員会
- 12月19日 廃品回収
- 12月21日 クリスマス会
- 12月26日 歳末夜警



## 編集後記

高齢化により、今後、(イベントおよび日常の)自治会活動への参加が難しい人が増えていくと思われます。このまま同じように活動を続けていけば、自治会自体が成り立っていかなくなるのではないかと、という危機感が役員の間にあります。まずは、各部門の活動内容を会員の方にもっと知っていただくとうと、この南青葉台広報誌「陽だまり」において、何回かに分けて発信することになりました。

さらに、この広報誌に関するアンケートを実施いたしますので、ご協力お願いいたします。

## 毎日 見守ってくれて ありがとう！

バス道を車で走っていると、赤いベストを着たおじさん・おばさんが通学途上の子どもさんたちを誘導されている風景をよく見かけますが、この人達は福祉委員会の「子ども見守り隊」の方々です。今から20年ぐらい前に、2～3人の方が始めたボランティア活動が発展して今に引き継がれたものです。

朝の通学時のバス道横断歩道の見守り、昼の下校時は学校まで迎えに行き自宅までの見守り、学童保育の子どもさんも同様に夕方学校に迎えに行き自宅まで送っておられます。

「見守り隊」は単に見守りだけではなく、あいさつの仕方や交通マナーなどを教えるほか、通学路に危険な障害物がないかのチェックも怠ることなくおこなっておられます。

現在、総勢13名の方が参加されていますが、皆さん高齢化のため体調が悪くなったりして毎日のローテーションを維持するのが大変で、特に今年の夏は例年以上の猛暑のため、体調維持に苦労されたようです。メンバーの方がポツリと「今やっているメンバーも皆いい年になってきたので、この先何年できることか・・・」と心配顔で言っておられましたが、子どもたちを安全に安心して通学させる環境づくりが子供たちの育成を図るうえでとても大切なことです。

子どもたちは南青葉台の未来であり宝です。

地域の方で子供たちを守るといふ取り組みを途絶えさせてはいけないと強く感じました。



## スマホ講座のアンケート調査結果

デジタル委員会では今年度河内長野市から講師の派遣を得て6・7・8月と3回にわたりスマホ講座を開催しましたが、その時のアンケート結果の概要を報告します。

問1 今日の講座で良かったことはありますか？

- ・初心者にもよく理解できた。
- ・親切丁寧に教えていただいた。
- ・応用性があった。
- ・わからないことが良くわかった。

問2 今日の講座はついていけましたか？

- ・もちろん、ついていけました 21.4%
- ・まあまあ（理解は大体できた） 71.4%
- ・さっぱり（何を言っているのかわからなかった） 7.1%

問3 なぜ今回受講を申し込まれましたか？

- ・スマホを操作してやりたいことがあるから 42.9%
- ・スマホを持つよう言われたが、持っているだけなので 14.3%
- ・わかっている操作もあるが、さらに操作を上達させたい 42.9%

問4 今後スマホ講座を開催したら参加されますか？

- ・大多数の方が参加したいと回答（テーマ・内容により参加するを含む）

問5 デジタル委員会に伝えたいことがあれば自由に書いてください

- ・スマホでキャッシュレスを活用したい。
- ・今後も度々開催してほしい
- ・「自治会だより」は紙でほしいと思い、デジタル化を躊躇している

皆様、貴重な意見をありがとうございました。今後も引き続きよろしくお願ひします。

## 敬老の日になんだ取り組み

国民の祝日に関する法律（以後、祝日法）では「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」日と定められています。

南青葉台自治会として、今年も敬老の日(9月16日)に希望された 582 人の会員の皆様に自治会から長寿祝いの品をお届けさせていただきました。

皆様、敬老の日を迎えられおめでとうございます。

皆様の飲ばれるお顔を思いながら自治会役員で前日、菓子店から届いたお菓子セットを各班別に仕分け作業を行い、当日の午前中に各班長さんに受け取りに来て頂き、皆様にお届けさせていただきました。

これからも益々健康維持に努められ、米寿、卒寿、紀寿を目指していただきたいと思います。

## 良かったよ：敬老祝賀会

恒例の敬老祝賀会が9月18日 46 名参加のもと、明るい雰囲気の中で開催する事が出来ました。

新年祝賀会とこの敬老祝賀会は、むつみ会でも2大行事の一つで、会員の皆さんからおおいに期待されている最大のイベントと言えます。

来賓に播磨自治会長を迎えて、また西野修平河内長野市長も後刻挨拶に来られ最高の盛り上がりを見せました。

芸達者な会員の皆さん方が日頃鍛えた芸、カラオケ、謡曲、踊り、小噺、ショー、クイズ、等ギャラ無しで出演して頂き、皆さんおおいに楽しまれました。

続いて各班別対抗輪投げ大会、むつみ会に5班ある中からそれぞれ5名選出、そのメンバーで競います。班の上位2名の得点が班の得点となります。その時は会場内あふれんばかりの声援でどこからそんなエネルギーがでてくるのか、高齢者パワーの凄さを感じました。

最後の楽しみはビンゴゲームです。24 名まで商品がいただけます。頑張りましたね、だけどこればかりは運ですね、外れても仕方ありません。

むつみ会では祝賀会以外でも、年5回の例会、バスツアー、グランドゴルフ大会、それにクラブ活動と会員の皆さんに楽しんでもらえるには何をすれば、を念頭に置いて企画を進めています。むつみ会は今年で47周年の長い歴史があります。これを継続するのが我々の責務ですが、会員の高齢化により否応なしにメンバーが減少しています。60才以上の自治会員の皆さん、むつみ会は期間も年齢の上限もありません。入会して一緒に人生を楽しみましょう。



むつみ会会長 中山雄二